当社関連資料

電材流通新聞

平成26年10月9日3面掲載

DXアンテナ 2014年秋「新商材発表会・講習会」

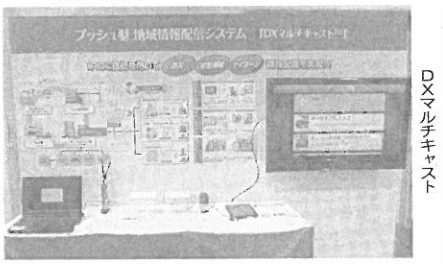
DXアンテナは、2014年秋「新商材発表会・講習会」を9月26日、新潟市の新潟卸センターで開催した。（一部既報）

会場には電気工事店をはじめ電材卸店、官公庁、CATV局、設計事務所などの関係者が多数来場し賑わった。場内は、DXアンテナ、DXブロードテックなどのブランドごとに構成。中央の実演・デモコーナーでは、レベルチェッカーLC50W、ワイヤレスインターホンなどを来場者が手に取り、その利便性を実感していた。

賑わう会場

高速同軸モデム「EOC10」と米山代表取締役社長（右）、根岸東京支店システム営業部統括部担当部長

新潟会場 注目の新製品などに反響



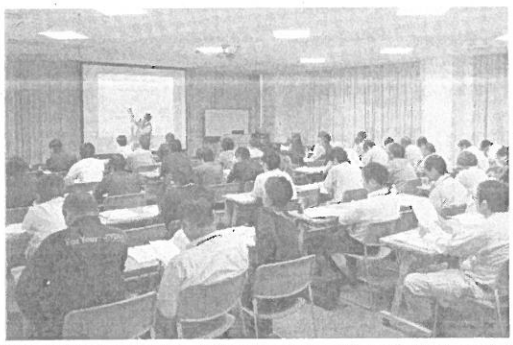
DXマルチキャスト

人気の実演デモ

また、地デジ、BS、110度CS、LTEも測定できる「レベルチェッカーLC50W」に関しては、ミニセミナーを随時開催。

今月10日発売予定の高速同軸モデム「EOC10シリーズ」も展示。既設の同軸ケーブルでIPネットワークを構築できる。

「レベルチェッカーLC50W」ミニセミナー



盛況のセミナー会場

レベルと信号が実際につなげている世帯は少ない。根岸英彦東京支店システム営業部統括部担当部長は「EOC10で手軽に、テレビにネットをつなげ楽しむ家庭が増えるのではないか」と話した。

「DXマルチキャスト」は放送と通信を融合したプッシュ型地域情報配信システム。IPDC技術を用いて防災や地域福祉などの情報を配信できる。

具体的には防災情報や緊急速報などをテレビやタブレット、スマホに情報を配信でき、また、高齢者や女性などに行政情報や自治会の告知、子育て支援等も配信可能。さらに、駅や施設のデジタルサイネージに観光やお祭り、特産品の情報を表示できる。

大きな被害をもたらす自然災害が各地で多発する昨今。地域住民に密着した情報が望まれている。米山實代表取締役社長は「DXマルチキャストは地域を細かく限定して、災害情報や緊急速報を配信できる」と、その有効性を語った。

別会場ではシステムビジネス講習会、製品説明会、技術講習会を開催。毎回、聴講者で満席となる盛況ぶりだった。

配線工事の必要がなく、品質が同時に測定でき、最大通信速度240Mbpsで有線LANと同レベルの通信速度を実現した。また、サーバー不要、PC設定不要、テレビ端子に接続するだけ等の特長を持ち、既存施設のネット環境に最適。集合住宅や、ホテル、病院、介護施設への導入を想定。インターネットやVoDサービス、IP放送サービスなどに加え、介護施設では入居者の入退管理や健康管理等へのデータから簡単に報告書を作成できる等の特長を説明。聴講後には、特価商品コーナーで同製品を買い求める来場者もいた。

低コストでの導入が可能、アースターsで有線LANと同レベルの通信速度を実現した。また、サーバー不要、PC設定不要、テレビ端子に接続するだけ等の特長を持ち、既存施設のネット環境に最適。集合住宅や、ホテル、病院、介護施設への導入を想定。インターネットやVoDサービス、IP放送サービスなどに加え、介護施設では入居者の入退管理や健康管理等へのデータから簡単に報告書を作成できる等の特長を説明。聴講後には、特価商品コーナーで同製品を買い求める来場者もいた。

会場では「EOC10」にスマートTVを接続しテレビ画面にネットのサイトを映し出した。現在、ネットに接続可能なテレビは多い利用も期待される。

「CEATEC Japan」に出展

高速同軸モデムなどを実演

DXアンテナは、7日から11日まで千葉市の幕張メッセで開催している「CEATEC Japan2014」に出展している。

同社は〝情報伝送システム企業へ〟をテーマに、低コストで高速なIPネットワークが構築できる「高速同軸モデムEOC」、防災・地域福祉・サイネージ情報配信を実現する「プッシュ型地域情報配信システム」、高利得の新平面アンテナの「UAH500」③4ch対応のカメラドライブテック」の提案や、顧客からの意見をもらい改善改良を行った「お客様の声でできました」商品群、そのほか多数の新製品や先進的なシステムを実演を交えて会場で披露している。

DXマルチキャスト」な型、DXデルカ「DXデルカ」の提案や、顧客からの意見をもらい改善改良をユニットが加わり、さらにラインアップが充実した「ハイビジョンみまもりシステム」④最大200台の同軸モデムEOC」、防災・地域福祉・サイネージ情報配信を実現したワイヤレスインターホン――など。

新たなLAN配線工事が不要

高速同軸モデム「EOC10シリーズ」発売

DXアンテナは、既設の同軸ケーブルを利用してIPネットワークを構築できる高速同軸モデム「EOC10シリーズ」（写真）を10日に発売する。

新製品は既設のテレビ用同軸ケーブル伝送路を利用することから、新たなLAN配線工事が不要で導入コストの大幅削減が行える。

さらに安定したセキュリティ性の高い高速データ通信を実現し、既存集合住宅ケーブルを接続するだけで通信可能と機器設定が簡単。長距離伝送に対応②最長約2㌔の長距離伝送が可能。大規模施設や、離れた場所とのネットワーク構築が可能③AES128bit暗号方式を採用し、セキュリティ性を高めた――などの特長を持っている。

適した導入先・用途は▽既築の集合住宅のインターネット、IP電話、IP放送サービス▽既築のホテルのインターネット、ビデオオンデマンド（VoD）サービス▽既築の病院のインターネット、ベッドサイド端末との接続▽新築・既築の介護施設の入居者入退管理、健康管理――など。

希望小売価格は、オープン価格。

通信が可能となっている。

このほか①プラグアンドプレイ方式採用により同軸ケーブルを接続するだけで通信可能と機器設定が簡単②最長約2㌔の長距離伝送が可能。

同製品は、HD-PLC方式採用により、最大240Mbpsの高速通信が可能（物理速度・他社比最速DXアンテナ調べ）。

また同軸ケーブルはシールド性が高いため環境ノイズや妨害電波の影響を受けにくく、LANケーブル接続と同等の安定